

第17回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成17年6月24日(金) 13:30～14:35

2 場 所 事務局第1会議室

3 議 事

(1) 長崎大学学長選考会議委員の選出について

議長から、杉原経済学部長が6月30日付けで任期満了となる旨の報告があった後、資料1のとおり同学部長は教育研究評議会の構成員から選出した学長選考会議委員であるため、後任の委員を選出する必要がある旨の説明があった。

引き続き、議長から、7月1日付けで経済学部長に就任する東條評議員を後任の学長選考会議委員としたい旨の提案があり、審議の結果、了承された。

(2) 平成16事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

議長から、平成16事業年度に係る業務の実績に関する報告書について審議の提案があった。

引き続き、理事(企画担当)から、本件については、5月20日開催の連絡調整会議及び同月27日開催の教育研究評議会において原案を提示し、各部局等に持ち帰り検討願い、意見等があれば6月9日までに提出するよう依頼していた旨と、6月23日開催の経営協議会での審議及び各部局等からの意見等を踏まえ計画・評価本部で検討された案について今回審議願いたい旨の説明があった。

続けて、資料2-1、2-2に基づき、各部局からの意見等に対する検討結果及び全体的な状況等について、主な変更点を中心に説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

加えて、本報告書については、6月28日開催予定の役員会で議決した後、文部科学省へ提出する旨と、字句の一部修正等については、計画・評価本部長に一任願いたい旨の説明があった。

なお、議長から、本報告書の「全体的な状況」の記載部分については、ホームページへの掲載等により、教職員全員に周知したい旨の説明があった。

(3) 長崎大学一般教科内地留学生規則の一部改正について

議長から、長崎大学一般教科内地留学生規則の一部改正について審議の提案があった。

引き続き、理事(教育・情報担当)から、資料3に基づき、都道府県教育委員会等が実施する研修の多様化に伴い、同委員会から派遣される一般教科内地留学生の受入れ期間について、1月未満の研修にも対応できるようにするための規則の改正である

旨と、本規則の改正内容について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

4 報告事項

(1) 部局長の選考結果について

議長から、6月30日付けで任期満了となる杉原経済学部長の後任として、東條正経済学部教授が同学部教授会において選考された旨の報告があった。

(2) 社団法人国立大学協会第4回通常総会及び国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議について

6月16日に開催された社団法人国立大学協会第4回通常総会及び同月17日に開催された国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議の概略として、資料4に基づき、議長から、文部科学省研究振興局による「我が国の科学技術・学術について」に関し、事務局長から、「新時代の大学院教員 - 国際的に魅力ある大学院教育の構築に向けて - (中央教育審議会中間報告)」に関し、それぞれ報告があった。

(3) 平成17年度大学教育の国際化推進プログラム(海外先進教育実践支援)及び平成17年度大学教育の国際化推進プログラム(戦略的国際連携支援)への申請について

理事(研究・国際交流担当)から、資料5に基づき、平成17年度大学教育の国際化推進プログラム(海外先進教育実践支援)及び平成17年度大学教育の国際化推進プログラム(戦略的国際連携支援)に関し、本学から申請した取組について報告があった。

(4) その他

ア 非常勤講師手当の削減について

理事(教育・情報担当)から、法人化に伴い非常勤講師手当については積算がなくなっており、本学の人件費の中から支出している現状と、非常勤講師の数は年々増加しており、人件費全体を圧迫している状況である旨の説明があった後、非常勤講師手当の削減に関する方策を全学の教務委員会で検討する旨の報告があった。

イ 7月及び9月の教育研究評議会の開催日時について

総務課長から、7月及び9月の教育研究評議会の開催日時について連絡があった。

ウ 評議員の任期満了について

議長から、6月30日付けで任期満了となる杉原評議員の紹介があり、列席の岡田経済学部教授が、本人から本評議会に寄せられたコメントを代読した。

以上